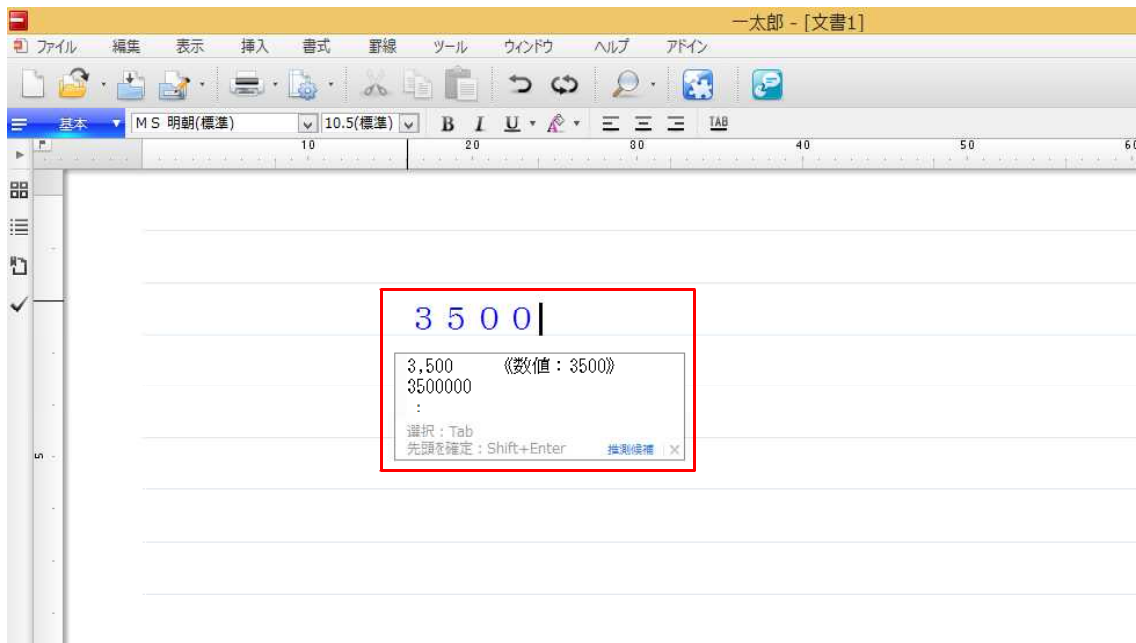


## 【ATOK 2014編】

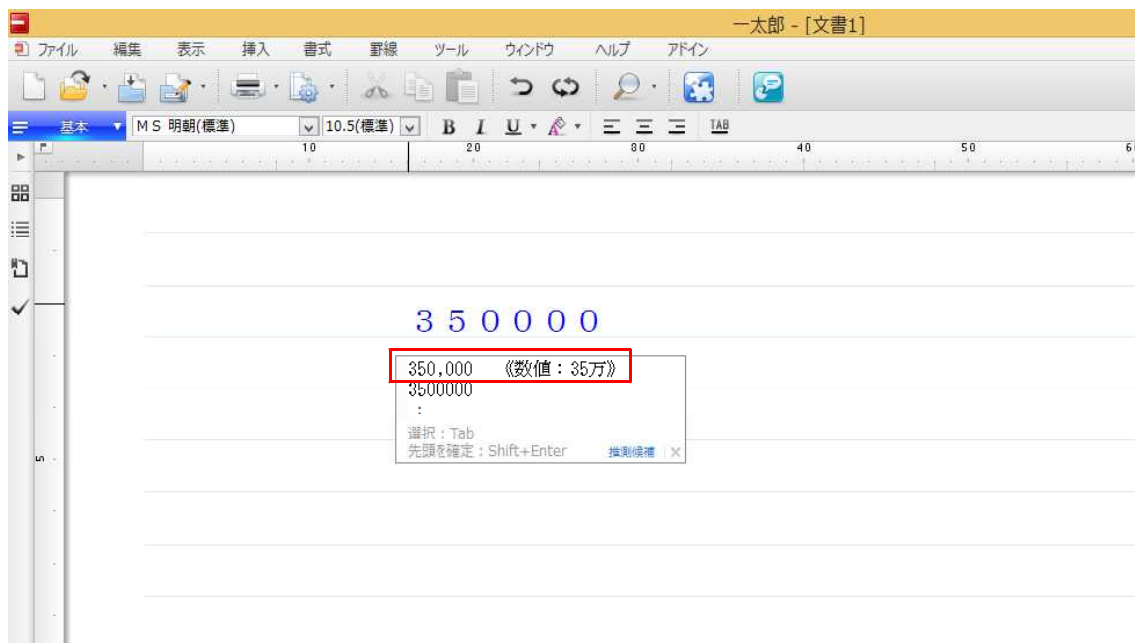
### 桁数の多い数値をまちがえないように入力するマル秘テク

1000000や100000000など、万や億単位の数値は、桁数が多くて正確に入力するのが大変です。ATOK 2014の数値入力ナビゲートを利用すれば、推測候補や単語コメントに3桁区切りや漢数字で表示されるので、入力まちがいを防ぐことができます。この機能は、初期設定でオンになっています。

1. 「3500000」と、桁数の多い数値を入力します。「3500」まで入力すると、推測候補が表示され、3桁区切りの表示と単語コメントが表示されます。入力が続けます。

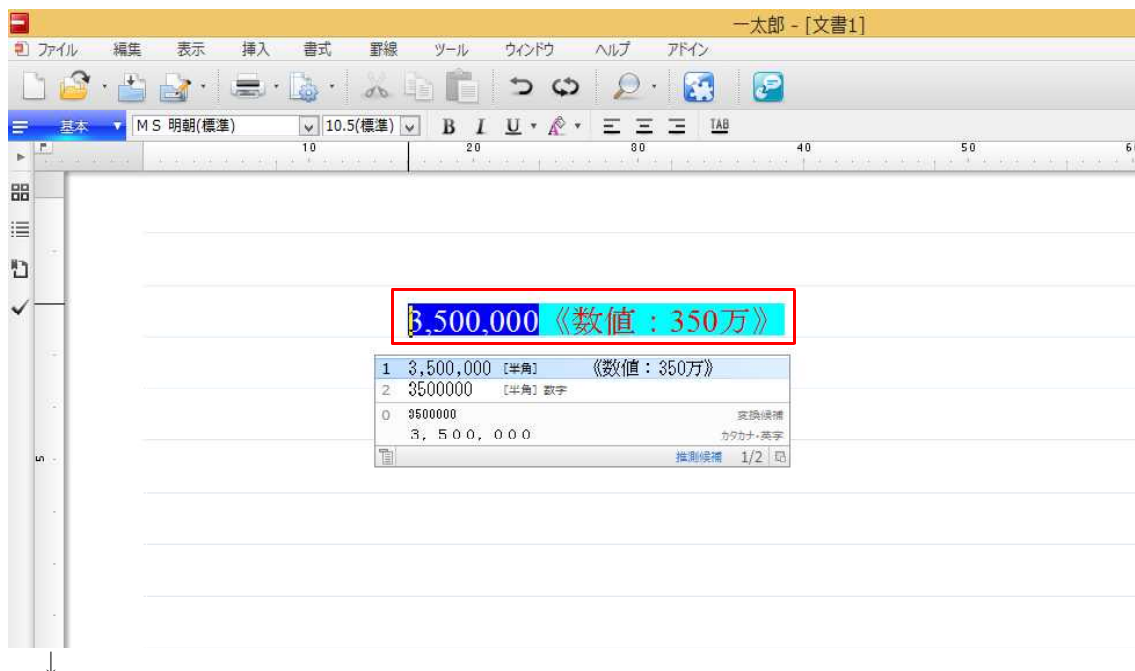


2. 入力するにつれて、推測候補の表示が「《3万5000》」「《35万》」のように変化し、桁数を確認しながら入力することができます。



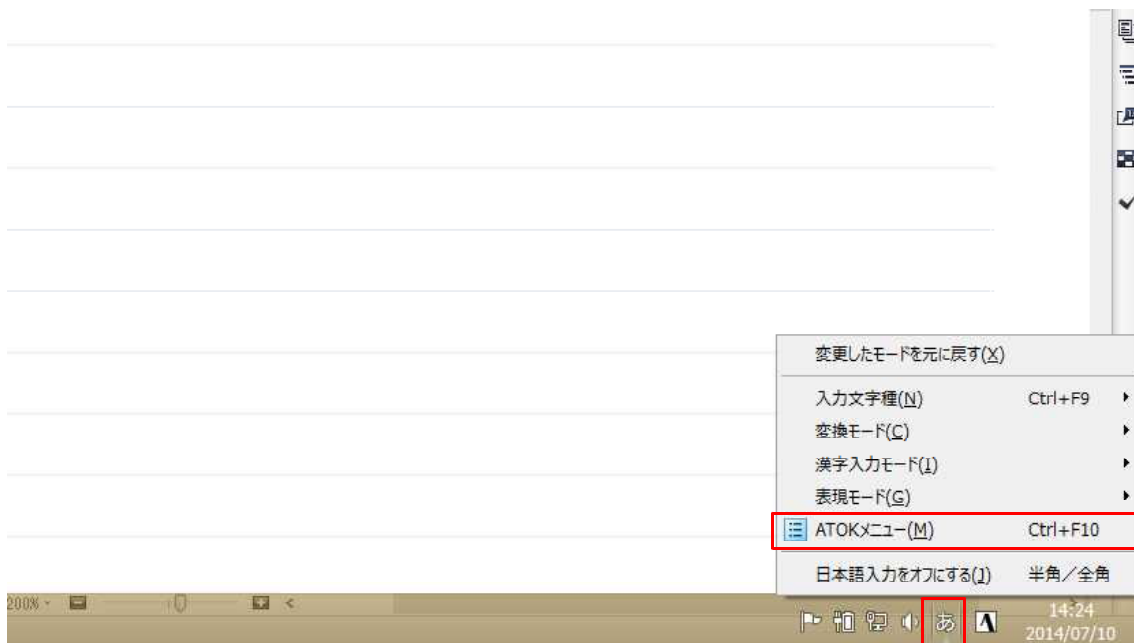
↓

3. 3桁区切りを入れて確定する場合は [Shift] + [Enter] キーを押します。推測候補が複数ある場合は、[Tab] キーを押して選択します。[スペース] キーを押した通常の変換も可能です。



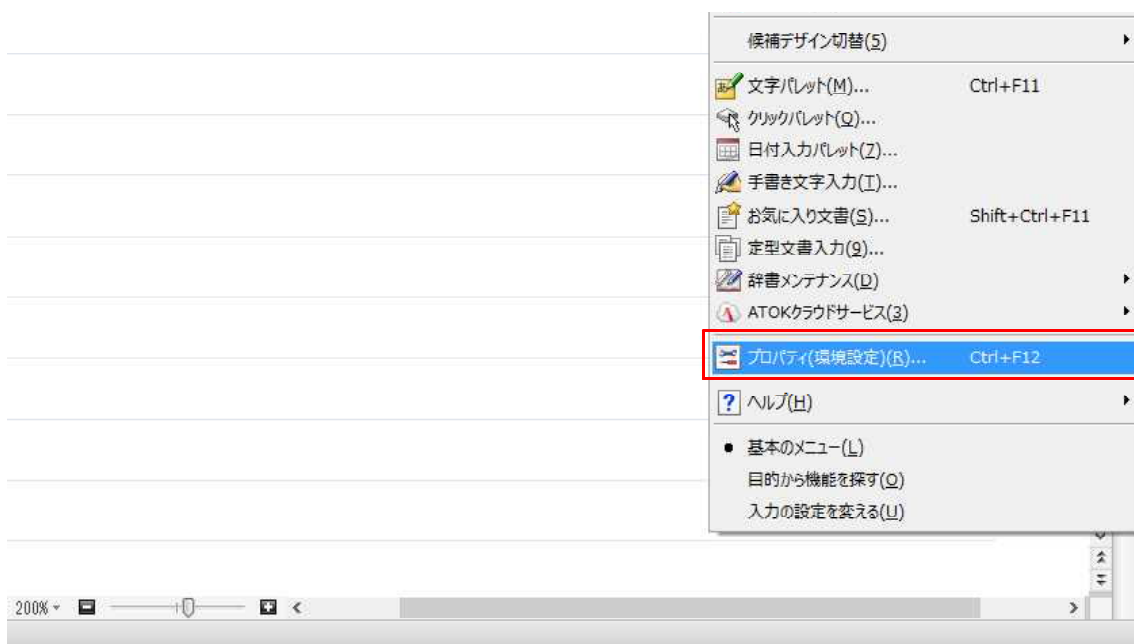
↓

4. 推測候補や単語コメントに表示する数値の形式は、設定の変更が可能です。タスクバーの [あ] アイコンを右クリックし、[ATOKメニュー] を選択してATOKの基本のメニューを開きます。  
 ※Windows 7以前の場合は、タスクトレイの [ATOKメニュー] アイコンをクリックします。



↓

5. [プロパティ (環境設定)] を選択します。



↓

6. ATOK プロパティの [入力・変換] シートから [入力支援] の [数値] を選択します。  
 [入力中の数値を推測候補で表示する] がオンになっていることを確認し、推測候補や単語コメントに表示する数値の形式を選択します。横書きの場合と縦書きの場合で、それぞれ設定できます。[OK] をクリックします。

